

製品名: ニューロメジン U ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14613**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	22kDa

抗原情報

遺伝子名	NMU
別名	NMU; Neuromedin-U
遺伝子 ID	10874.0
SwissProt ID	P48645
免疫原	抗血清はヒト NMU 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 125-174

背景

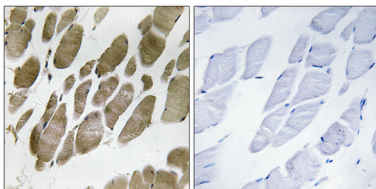
この遺伝子は、ニューロメジンファミリーに属する神経ペプチドをコードしています。コードされているタンパク質は前駆体であり、タンパク質分解によって処理されて、疼痛、ストレス、免疫介在性炎症性疾患、および摂食調節に関与する生物学的に活性な神

経ペプチドを生成します。この遺伝子の発現増加は、腎臓がん、膵臓がん、および肺癌において観察されています。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。これらのアイソフォームの一部は、成熟ペプチドを生成するために同様の処理を受ける可能性があります。[RefSeq 提供、2015年7月],機能: 消化管の特定領域の筋収縮を刺激します。ヒトでは、NmUは回腸と膀胱の収縮を刺激します。類似性: NmUファミリーに属します。組織特異性: 腸管神経系全体に発現し、最も高いレベルは空腸で認められます。、

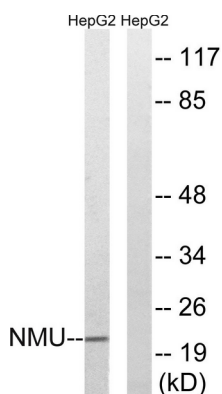
研究分野

神経科学; 神経伝達物質; 神経ペプチド; その他の神経ペプチド

画像データ



NmU抗体を用いたパラフィン包埋ヒト骨格筋組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



NmU抗体を用いたHepG2細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 500希釈のNeuromedin-Uポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析